

暑中お見舞い
申し上げます

和歌山 合同法律事務所新聞

発行所
和歌山合同法律事務所
和歌山市十二番丁10番地
電話 (073) 433-2241(代)
発行責任者 畑中 正好

50周年記念二つの企画

■ 記念レセプション

とき 2013年9月20日(金) 会費 5,000円
18:30~

ところ ダイワロイネットホテル和歌山 4階宴会場

■ 『釈迦内枢唄』公演

とき 2013年11月13日(水)
【昼の部】13:30 開場 14:00 開演 【夜の部】18:30 開場 19:00 開演
ところ 県民文化会館 小ホール 入場料 3,000円

事前にお申し込み下さい

祝う会主催で

この5月に立ち上げられた「創立50周年を祝う会」では、「記念レセプション」と「釈迦内枢唄」の舞台公演の二つの企画をメインにして取り組みが進められています。この程、これらの企画への参加申込やチケット普及の受付をはじめました。同会は、50周年をみんなで喜びあえるよう、多くのみなさんに参加と御協力を呼びかけています。

● 記念レセプション ● 釈迦内枢唄公演

二つの企画で

和歌山合同 法律事務所

50周年



50年前の胸の高鳴りを思い出す

「祝う会代表世話人 久保善秀

(和歌山県商工団体連合会会長)

その後しばらくして私たちの隣に、県下で初めての民主的・法的法律事務所として野間友一法律事務所が開所されました。さながら教育会館は民主勢力の砦といった様相になり、今も胸が高鳴ったのを思い出します。50年、半世紀がたったわけですが、いろんなことがありました。とりわけ業所50周年を祝う会の代表世

和歌山合同法律事務所50周年おめでとうございます。私たち和歌山民主商工会も一昨年50周年を迎えたところです。小松原の教育会館に部屋を借りてのスタートでした。

その後しばらくして私たちの隣に、県下で初めての民主的・法的法律事務所として野間友一法律事務所が開所されました。さながら教育会館は民主勢力の砦といった様相になり、今も胸が高鳴ったのを思い出します。50年、半世紀がたったわけですが、いろんなことがありました。とりわけ業所50周年を祝う会の代表世

先行する企画は、「記念レセプション」です。9月20日(金)午後6時30分から。会場はダイワロイネットホテル。ゲストに、和歌山で活動しているバンド「ラックチャイルド」(ヴォーカ

ル田端幸子氏)をお招きしており、歌と演奏が楽しめ、また、50年のあゆみをまとめたスライドも予定しており、誰でも参加できるような会費5000円の参加も募っています。

この取り組みについて代表世話人の一人はこう言

います。「合同法律事務所に、弱者や労働者の生活と権利を守り、憲法を守る

100年と歩み続けてほし

い。そういう願いをこめて企画しました」。



100周年をめざして!!



「創立50周年のあゆみも載せよう」という声が上がると、視線が私に。在籍年数が一番長いというこの意味しかない視線ですが、それでも入所当時は、すでに創立から12年を経っていました。事務所を創立した野間友一弁護士はすでに代議士でした。だから、すでに鬼籍に入られている田中征史弁護士が所長代行をしていました。現在は、三代目で阪本康文弁護士が所長。現在の事務所は4ヶ所目ですが、入所当時、創立の県教育会館から移転した小松原四丁目のビルでした。事務局長は松下鏡さん、野間さんとともに事務所を創立したところからの局長でした。事務局長は私で三代目。二代目が現在もウイングという印刷会社の副社長であり当時野間さんの現地秘書をしていた新吉広さんです。独立した弁護士は11人に及びます。語り継がれている事件名として、「玉野ふい公選法弾圧事件」、「国鉄和歌山線格差運賃訴訟」、「和歌の浦歴史景観保全訴訟」、「住金不当労働行為を追求する訴訟」、「関西電力人権侵害・賃金差別是正訴訟」、「橋本産業廃棄物公害調停」などが思い浮かびます。足跡を残して頂いた先輩諸氏に感謝しつつ。(畑中正好)

有馬 50周年の機会にご縁ができ、とても嬉しい 創立の原点を見つめ直し、維持・発展させたい 阪本

阪本康文弁護士

記念対談

50周年を祝う2つの企画に先立ち、「釈迦内枢唄」の舞台の主役を演じる有馬理恵さん、阪本康文弁護士、戸村祥子弁護士の3者が対談しましたので、その内容をお伝えします。

有馬理恵さん



和歌山での
公演は光栄です

有馬 創立50周年おめでとうございます。また、私が出演する舞台公演を企画して下さいありがとうございます。

阪本 こちらこそ、お礼を申し上げます。本日もわざわざお越し頂いた上、記念レセプションの司会までお願いしており恐縮します。

戸村 私は、今年1月に弁護士として入所したばかりで、有馬さんが昨年12月に行われた生協芦原診療所50周年記念式典の司会をされたことは知らなかったのですが、その関係で、次は、有馬さんの舞台公演を

有馬 ええ。芦原診療所の近くで生まれ育ちました。それだけに、和歌山で舞台に立てることはとても光栄です。それに、どちらも50周年という歴史に刻まれる機会にご縁ができたことは、とても嬉しい。

戸村 私も、たくさんの皆さんに祝って頂けるこの年に入所でき、事務所の一員となれたことを誇りに思います。

人権・民主主義
重んじる事務所

有馬 みなさんの法律事務所



実現させようという高まった機運を受け継がせていただいたと伺っています。それに有馬さんは、和歌山市内のご出身だとか。

有馬 ええ。野間さんは、63年11月に創立した事務所ですが、世の中が民主的に変革されることを望む人達の要望で創設された事務所です。

阪本 野間さんは、90年2月まで、5期、14年余も代議士を務められたそうですね。

阪本 2期目に839票差で惜敗し、その4年後に再選を果たしますが、その期間も含めて野間さんの活動を支えてきました。

有馬 6選が果たせなかったのですか。

阪本 そうです。残念でしたが、その後、野間さんは弁護士業務に復帰し、別に事務所を新設されました。一方、それまでの事務所は、

皆さんに祝って頂けるこんな年に

戸村祥子弁護士

私達が引き継ぎ今日を迎えたのです。

地域に信頼され、
支えられている証

有馬 市民オンブズマン活動に取り組んでおられ、行政には怖い存在になっていると伺いました。

阪本 私達の納めた血税が適正に使途されているかをチェックし、不正があれば是正を求めるという活動を通じ、地域社会に少しでもお役に立てられればとの思いから、取り組んでいます。

有馬 なかなかできることではないと思います。

阪本 是非、皆さんお越し下さい。たくさんの皆さんがお越し下さることをお待ちしております。

有馬 貧困問題に関するところでしょか。年越し村とか、生活保護の申請なども行っています。

有馬 拍手。そういうことに取り組み事務所は50周年を迎えられたこととは、それだけ、地域の皆さんに信頼され支えられていることの証でしょうね。

阪本 ありがたいことです。この機会に、創立の原点を見つめ直し、これまで、事務所を支えてこられた先輩所員の皆さんに感謝しつつ、引き続き維持・発展させる決意を固めたいと



思います。

戸村 9月20日に行う記念レセプションでは、この間のあゆみのスライドや、「ラックチャイルド」という女性のボイスを有するポップスの演奏を楽しんで頂く準備をしています。

阪本 是非、皆さんお越し下さい。皆さんの皆さんがお越し下さることをお待ちしております。

有馬 「釈迦内枢唄」と出会ったからだと聞かれています。有馬さん。

戸村 有馬さんが女優の世界を目指されたのは、浅利香津代さん主演の「釈迦内枢唄」と出会ったからだと聞かれています。有馬さん。

有馬 そうです。高校生の時でした。で、俳優座研究生を経て、俳優座に入団したのです。

戸村 「釈迦内枢唄」をライフワークにしているとも。

有馬 そうです。希望舞台の公演が今回実現すれば480回になります。

阪本 有馬さんは、「釈迦内枢唄」を14年間演じています。

有馬 はい。和歌山で上演したこともあります。今回は、米倉斉加年さん演出です。和歌山では初めてです。

戸村 主演を演じる有馬さんは、死体焼き場の家業を引き継ぐことになった末娘・ふじ子役だそうですね。その役に有馬さんは、どのような気持ちで臨んでいますか。

有馬 単に役を演じているというのではなく、私の生い立ちと通じるところがあり、思いを重ね合わせて演じています。その仕事ゆえに忌み嫌われ蔑まれる父の死体焼き場の家業を嫌っていたふじ子は、父の死後、その家業を引き継ぐのです。世の中の一

番底辺に置いてきぼりにされた人間達の生き様を真摯に描くことで、その裏にあるとてつもなく大きな社会的権力が浮かび上がって見え、命の平等と尊厳がテーマです。それらを表現できることにとても喜びを感じています。

命の平等、
人間の尊厳を
大事にしたい

戸村 有馬さんの生い立ちと通じることは？

有馬 今は、自分が生まれ、たところを誇りに思っており育ててくれた事に感謝していますが、生まれた地域のことが重い足かせのように感じられた時期があった

阪本 この辺で終了させて頂きますが、有馬さん、本日はありがとうございます。

戸村 有馬さんの信念に敬服します。今から、舞台が楽しみです。

阪本 有馬さんの信念に敬服します。今から、舞台が楽しみです。

有馬 芸能界の一部では、そう言われています。しかし、私は、命の平等、人間の尊厳を大事にしたいと考えています。それを踏みにじる者が支配権力者であることになりませんが、それは結果であって、役者として、命の平等、人間の尊厳を尊ぶことを演じ切れば、皆さんに共感を得、支えて頂けると信じています。

有馬 有馬さんの信念に敬服します。今から、舞台が楽しみです。

阪本 この辺で終了させて頂きますが、有馬さん、本日はありがとうございます。

有馬 有馬さんの信念に敬服します。今から、舞台が楽しみです。

戸村 有馬さんの信念に敬服します。今から、舞台が楽しみです。

有馬 有馬さんの信念に敬服します。今から、舞台が楽しみです。

阪本 有馬さんの信念に敬服します。今から、舞台が楽しみです。

有馬 有馬さんの信念に敬服します。今から、舞台が楽しみです。

戸村 有馬さんの信念に敬服します。今から、舞台が楽しみです。

有馬 有馬さんの信念に敬服します。今から、舞台が楽しみです。

